

in中山 福井豪雨を乗り越えた 新しい生命と 出逢いませんか！

春の自然観察会

4/10(日)小雨決行

主催 河和田自然に親しむ会
共催 河和田公民館

河和田では、山々も福井豪雨の被害を受けました。しかし、それにも負けない新しい生命が、誕生して育っています。

毎年恒例の春の観察会、ギフチョウは無事豪雨を乗り越えたでしょうか。カタクリの花たちの間を飛びまわるギフチョウ。春の野鳥も木々の梢を飛び回り春を告げています。

そんな生命との出逢いの観察会です。早春の半日、どなたでも、気楽にご参加下さい。

日時 2005年4月10日(日) 午前8時～11時
集合 河和田公民館
場所 河和田町～中山公園付近
会費 大人200円・子供無料
その他 山歩きします。山歩きの服装でご参加下さい。
お昼ごろ、解散する予定です。お弁当、おやつなどは各自ご持参ください。

2005年度 河和田自然観察会予定

3月11日(金) 2005年度総会 (ラポーゼかわだにて)
4月10日(日) スプリングエフェメラル in 中山
5月29日(日) 講演と河和田の自然再出発
6月11日(土) ホタル観察会 ホタルウイーク開始
6月12日(日) 夏鳥と巣立ちの観察会
8月 上旬～ 河和田川の水棲生物調査
8月27日(土)・28日(日) サマーキャンプ
10月 9日(日) きのご観察会
11月13日(日) 巣箱づくりとオシドリ観察会
福井豪雨の爪後は深く、観察会場や実施内容が変更されることがあります。

会員募集中！ 年間1000円

2005年度の会員募集中です。河和田の自然を未来に残すために一緒に行動してみませんか。「河和田の自然」が大好きな人どなたでも参加出来ます。



河和田自然に親しむ会

〒916-1232 鯖江市寺中町21-3

谷口真栄・利恵子
tel.0778-65-0308

<http://www.mitene.or.jp/~masaki-t/>



キクザキイチゲ(きんぼうげ科)

落ち葉の中から一斉に花開いた群生です。花が菊の花に似ていることから菊咲一花と呼ばれます。早春植物の仲間です。

Spring Ephemeral(スプリング エフェメラル)と桜の開花

雪融けとともに芽吹き花を咲かせ、木々が緑を茂らせるころには枯れてしまう野草たち。これらの「早春植物」が花を咲かせるのは、桜の開花時期。桜の開花予想を参考にして野山に出かけると「スプリング エフェメラル」の妖精達に出逢うことができます。5月ともなれば地上から姿を消してしまう花達。その花の間を飛びギフチョウも観察できます。

桜の開花、ことしは昨年より4・5日遅いとか。

定期総会終わる

河和田の自然の再出発確認

2005. 3. 11(金)夜7時より、東京から久保嶋さんを迎えて定期総会(ラポーゼかわだにて)を行いました。昨年の「オシドリ撮影」や「福井豪雨」のことや活動の総括を行い、新運営委員の選出、新年度行事などを確認しました。

発足より現在の会の活動の地域発表を5月に行う事をメインに、定期観察会も例年どおり行うことを決めました。しかし、現在行われている災害復旧工事(河川・林道)を考えると自然復元までには、かなりの時間がかかりそうです。カワナも壊滅状態、ゲンジボタルもことしは激減が予想され観察会にも影響は必死です。こんなときこそ、「河和田の自然」の再生を観察しつつ、今後も「この自然を未来に残したいね！」のスローガンを堅持。「河和田の自然再出発」を確認して総会を終えました。

オシドリは元氣です！

50羽以上のオシドリが健在です

2005年3月現在、河和田川河川工事にもめげず、50羽を越すオシドリを河和田地区で確認しています。4月になって山に入ると「こんなところに?」と思うところでオシドリ(ペア)と出逢うことができました。重機で工事をしている河和田川下流でもペアの姿。いつものようにオシドリたちペアをつくり、樹洞さがしを開始したようです。河川や堤防にヒナ達が隠れる場所が少ないのが心配ですが、きっと乗り越えてくれるでしょう。

ご協力を！

河和田の自然再出発

5月28日・29日に「河和田の自然 講演と展示の集い」を企画準備中です。講演には、前回放映の「オシドリ夫婦の田園ライフ」はじめ、ふしぎ大自然(NHK)の撮影をされている佐久間文男氏による「カメラを通した河和田の自然」(仮題)をお願いする予定です。その他、「河和田の自然」の写真や会員の作品発表も予定しています。会員の皆さんの総力でこの企画を成功させたいものです。ご協力よろしくお願いします。